

令和8年版

# 消防年報



春日部市消防本部



## はじめに

この消防年報は、春日部市の消防現勢及び消防業務に関する統計資料を総合的に収録し、消防事情を広く紹介するために編集したものです。

本書が、消防関係者はもとより、多くの皆様方に広く御活用され、本市の消防行政について御理解をいただければ幸いです。

令和8年5月

春日部市消防本部

# 目 次

春日部市の概要	1
消防本部の歩み	2
歴代消防長	6
消防団の歩み	7
歴代消防団長	9
人口の推移	10
消防予算（当初）	10

## 1 総務編

(1) 春日部市消防本部組織機構図	11	(7) 職員の配置状況	18
(2) 消防機関の配置状況	12	(8) 職員の年齢別状況	19
(3) 消防庁舎の概要	13	(9) 職員の勤続年数別状況	19
(4) 消防本部事務分掌	14	(10) 職員の資格取得状況	20
(5) 消防署事務分掌	17	(11) 職員の教育研修状況	21
(6) 階級別職員数	18		

## 2 予防編

(1) 防火対象物数・立入検査実施状況	22	(7) 危険物施設事務処理状況	26
(2) 用途別中高層建物状況	23	(8) 危険物施設立入検査実施状況	26
(3) 消防用設備等設置届出数	24	(9) 類別危険物施設状況	27
(4) 消防同意件数	24	(10) 広報活動・訓練実施状況	28
(5) 火災予防条例に基づく届出状況	25		
(6) 危険物施設状況	26		

## 3 警防編

(1) 消防車両等 (消防車両等の配置及び種別)	29	(3) 消防水利設置状況	32
(2) 救助器具装備状況	31	(4) 消防の相互応援協定	33

## 4 指令編

(1) 119番受信件数の推移	34	(5) 医療機関問合せ科目別内訳	36
(2) 119番通報内容別受付状況	34	(6) 緊急通報システムからの受信件数状況	36
(3) 電話別119番受信状況	35	(7) 気象観測状況	37
(4) 電話別119番受信割合の推移	35	(8) 気象情報受理件数	38

## 5 火災編

(1) 火災損害総括表	・・・	39	(5) 地区別火災件数	・・・	41
(2) 火災件数及び損害額	・・・	40	(6) 火災の覚知状況	・・・	42
(3) 建物火災の用途区分	・・・	41	(7) 出火原因別火災件数	・・・	42
(4) 人口及び世帯数に対しての 火災統計等	・・・	41	(8) 時間別火災件数	・・・	43

## 6 救急・救助編

(1) 救急出動状況	・・・	44	(6) 「年齢区分別・傷病程度別」 搬送人員	・・・	47
(2) 「事故種別・時間別」 救急出動状況	・・・	45	(7) 救急出動件数	・・・	48
(3) 「事故種別・理由別」 不搬送件数	・・・	46	(8) 救助活動件数及び 救助人員の推移	・・・	49
(4) 「事故種別・年齢区分別」 搬送人員	・・・	46	(9) 事故種別救助出動等の状況	・・・	49
(5) 「事故種別・傷病程度別」 搬送人員	・・・	47			

## 7 消防団編

(1) 春日部市消防団人員編成表	・・・	50	(4) 団員の勤続年数（階級別）	・・・	52
(2) 消防団車庫所在地	・・・	51	(5) 団員の勤続年数（分団別）	・・・	52
(3) 消防団車両配置	・・・	51	(6) 団員の年齢構成（階級別）	・・・	53
			(7) 団員の年齢構成（分団別）	・・・	53

# 春日部市の概要

## 【市の概要】

春日部市は、平成17年10月1日に旧春日部市と旧庄和町の1市1町が合併し、誕生いたしました。

都心から35km圏、関東平野のほぼ中央、埼玉県の一部に位置し、南北約12km、東西約11kmの市域を有しています。

古く、江戸時代には、日光街道などの主要道路の整備とともに、粕壁宿として栄え、発展を遂げてまいりました。

現在は、東西方向に東武アーバンパークライン（東武野田線）と国道16号が横断し、南北方向には東武スカイツリーライン（東京メトロ日比谷線、半蔵門線、東急田園都市線乗り入れ）と、国道4号・4号バイパスが縦断し、首都圏における交通の要衝として、にぎわいをみせています。

また、都心への通勤圏であるにもかかわらず、水田や屋敷林が広がる水と緑の豊かな都市として、美しい景観と恵まれた自然環境を有しています。

これらの特性を十分に生かし、たくさんの明るい笑顔が輝き、いきいきと暮らしている人々と魅力的なまちを行き交う多くの人で活気にあふれ、だれもが「住んでみたい、住み続けたい」と思えるまち「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」を本市の将来像としております。

## 【位置と面積】



位置 東経 139度45分  
北緯 35度58分  
総面積 66 km<sup>2</sup>  
標高 6.1m



## 【市章】



「春日部市の市章」

デザインには「市民主役・環境共生・自立都市」を目指して飛躍と発展を続けるまちづくりを推進する願いが込められています。

## ◇消防本部の歩み◇

【旧春日部市消防本部】	【旧庄和町消防本部】
<p><b>昭和29. 7</b> 春日部町・武里村・豊春村・幸松村・豊野村の1町4村が合併し、市制を施行する。</p> <p><b>昭和38. 8</b> 仮消防本部庁舎において春日部市消防本部・消防署を設置する。</p> <p><b>昭和43. 11</b> 消防本部庁舎を新築移転する。</p> <p><b>昭和47. 1</b> 武里分署を新設する。</p> <p><b>昭和50. 3</b> 消防本部庁舎を増築する。</p> <p><b>昭和50. 12</b> 浜川戸分署を新設する。</p> <p><b>昭和52. 12</b> 豊野分署を新設する。</p> <p><b>昭和60. 3</b> 幸松分署を新設する。</p> <p><b>平成 4. 7</b> 春日部市消防本部・消防署を新築移転し、防災センターを併設する。 消防本部・消防署の移転に伴い、これまでの消防本部庁舎を東分署と改める。</p> <p><b>平成 7. 12</b> 東分署を建て替える。</p> <p><b>平成 9. 3</b> 備後分署を新設する。</p>	<p><b>昭和29. 7</b> 川辺村・南桜井村・富多村・宝珠花村の4村合併により庄和村となる。</p> <p><b>昭和39. 4</b> 町制施行により庄和町となる。</p> <p><b>昭和50. 4</b> 庄和町消防本部を設置する。</p> <p><b>昭和52. 4</b> 消防本部・署を置く町村を指定する告示により指定される。 消防署を設置する。</p> <p><b>昭和54. 3</b> 消防本部・消防署を新築移転する。</p>
【春日部市消防本部】	
<p><b>平成17. 10</b> 旧春日部市・旧庄和町合併により、春日部市消防本部が発足する。 職員定数を304人とする。 1本部4課2署6分署の組織とする。</p> <p><b>平成18. 1</b> 浜川戸分署の消防ポンプ自動車を更新する。</p>	

**平成18. 2**

備後分署の救急自動車を高規格救急自動車に更新する。

**平成18. 3**

春日部庄和危険物防火安全協会から連絡車（乗用車・軽自動車）が寄贈される。

**平成19. 2**

春日部消防署の緊急資材運搬車を更新する。

**平成19. 3**

春日部消防署の高規格救急自動車及び浜川戸分署の救急自動車を高規格救急自動車に更新する。  
庄和消防署の消防ポンプ自動車（水槽付）を更新する。

**平成19. 12**

春日部消防署に小型動力ポンプ付積載車を配置する。  
春日部消防署に消防ポンプ自動車（水槽付）を更新する。  
東分署の屈折はしご車(15m)を屈折はしご車(25m)に更新する。

**平成20. 4**

職員定数を298人に改正する。

**平成20. 10**

幸松分署の救急自動車を高規格救急自動車に更新する。

**平成21. 2**

社団法人日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防自動車が寄贈される。

**平成22. 1**

庄和消防署の高規格救急自動車を更新する。

**平成22. 2**

東分署の高規格救急自動車を更新する。

**平成24. 1**

豊野分署の高規格救急自動車を更新する。

**平成24. 3**

春日部消防署の救助工作車を更新する。

**平成24. 11**

庄和消防署の消防ポンプ自動車を更新する。  
豊野分署の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成25. 1**

武里分署の消防ポンプ自動車（水槽付）を更新する。  
備後分署の消防ポンプ自動車（水槽付）を更新する。

**平成26. 1**

庄和消防署に支援車を配置する。  
備後分署の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成26. 2**

武里分署の高規格救急自動車を更新する。

**平成26. 11**

春日部市危険物防火安全協会から査察車（軽自動車）が寄贈される。

**平成27. 1**

浜川戸分署の化学車を更新する。

**平成27. 2**

備後分署の高規格救急自動車を更新する。

**平成27. 4**

消防救急デジタル無線の運用を開始する。

**平成27. 11**

春日部消防署の高規格救急自動車を更新する。

**平成28. 11**

浜川戸分署の高規格救急自動車を更新する。

**平成29. 1**

庄和消防署の庁舎耐震工事が完了する。

**平成29. 12**

幸松分署の高規格救急自動車を更新する。

**平成30. 2**

東分署の消防ポンプ自動車（水槽付）を更新する。  
幸松分署の消防ポンプ自動車（水槽付）を更新する。

**平成31. 1**

東分署の高規格救急自動車を更新する。  
春日部消防署のはしご車（40m）を更新する。

**平成31. 2**

春日部消防署の指揮車を更新する。

**令和 2. 1**

庄和消防署の高規格救急自動車を更新する。

**令和 2. 2**

豊野分署の消防ポンプ自動車（水槽付）を更新する。

**令和 2. 11**

春日部消防署の緊急資材人員搬送車（予防1）を更新する。

**令和 3. 1**

豊野分署の高規格救急自動車を更新する。

**令和 3. 2**

庄和消防署に緊急資材運搬車（春日部資材2）を配置する。

**令和 3. 12**

武里分署の高規格救急自動車を更新する。

**令和 5. 5**

庄和消防署の消防ポンプ自動車（水槽付）を更新する。

**令和 5. 12**

春日部消防署の高規格救急自動車を更新する。

**令和 6. 2**

庄和消防署の救助工作車を更新する。

**令和 6. 3**

豊野分署の庁舎耐震工事が完了する。

**令和 6. 7**

武里分署、春日部消防団第7分団車庫を複合施設として新築移転する。

**令和 6. 12**

春日部消防署の消防ポンプ自動車（水槽付）を、消防ポンプ自動車（水槽付・13mブーム付）に更新する。

**令和 7. 1**

備後分署の高規格救急自動車を更新する。

**令和 7. 11**

浜川戸分署、幸松分署の高規格救急自動車を更新する。

**令和 8. 4**

東埼玉消防指令センターの運用が開始する。

## ◇歴代消防長◇

【旧春日部市消防本部】		【旧庄和町消防本部】	
氏 名	在 任 期 間	氏 名	在 任 期 間
山口 宏 ※消防長事務取扱	昭和38.8.1～昭和41.9.11	田中政視 ※消防長事務取扱	昭和50.4.～昭和50.9
皆川政造 ※消防長事務取扱	昭和41.9.12～昭和43.10.31	根岸精一 ※消防長事務取扱	昭和50.10.～昭和54.3
田中俊治 ※消防長事務取扱	昭和43.11.1～昭和46.7.31	前島祐司 ※消防長事務取扱	昭和54.4.～昭和58.3
皆川政造 ※消防長事務取扱	昭和46.8.1～昭和50.5.9	神谷 尚 ※消防長事務取扱	昭和58.4.～平成4.11
佐藤好二	昭和50.5.10～昭和55.5.9	石原 弘 ※消防長事務取扱	平成4.12.～平成7.3
新井昌夫	昭和55.5.10～昭和61.3.31	秦野敏雄	平成7.4.～平成10.3
菱沼栄一	昭和61.4.1～昭和62.3.31	石原 弘 ※消防長事務取扱	平成10.4.～平成11.3
尾島正徳	昭和62.4.1～平成4.3.31	星野政夫	平成11.4.～平成14.3
神田 勝	平成4.4.1～平成8.3.31	古澤好夫	平成14.4.～平成16.3
池澤 正	平成8.4.1～平成12.3.31	細井敏明	平成16.4.～平成17.9
小泉匡男	平成12.4.1～平成16.3.31		
新井一夫	平成16.4.1～平成17.3.31		
日向一夫	平成17.4.1～平成17.9.30		
【春日部市消防本部】			
氏 名	在 任 期 間		
日向一夫	平成17.10.1～平成21.3.31		
中島幸一	平成21.4.1～平成24.3.31		
笥田一夫	平成24.4.1～平成26.3.31		
田中二三夫	平成26.4.1～平成29.3.31		
佐藤 晃	平成29.4.1～令和3.3.31		
亀井幸成	令和3.4.1～令和4.3.31		
島田 力	令和4.4.1～		

## ◇消防団の歩み◇

【旧春日部市消防団】	【旧庄和町消防団】
<p><b>昭和29. 7</b> 春日部市消防団が18個分団、定員270人で発足する。</p> <p><b>昭和33. 1</b> 分団数を8個分団、定員を122人とする。</p> <p><b>昭和49. 9</b> 第4分団車庫を建て替える。</p> <p><b>昭和61. 3</b> 第1分団及び第2分団車庫を新築移転する。</p> <p><b>平成 2. 3</b> 第7分団車庫を建て替える。</p> <p><b>平成 7. 3</b> 第5分団車庫を新築移転する。</p> <p><b>平成11. 3</b> 第2分団車庫を新築移転する。</p> <p><b>平成12. 3</b> 第8分団車庫を建て替える。</p> <p><b>平成16. 1</b> 第3分団車庫を新築移転する。</p>	<p><b>昭和30. 4</b> 庄和村消防団が4個分団、定員58人で発足する。</p> <p><b>昭和35. 11</b> 第5分団を設置する。定員を72人とする。</p> <p><b>昭和39. 4</b> 町制施行により「庄和町」となる。</p> <p><b>昭和44. 7</b> 第6分団を設置する。定員を86人とする。</p> <p><b>昭和58. 3</b> 第3分団車庫を新築移転する。</p> <p><b>昭和61. 10</b> 第4分団車庫を建て替える。</p> <p><b>平成 2. 9</b> 第2分団車庫を新築移転する。</p> <p><b>平成 7. 3</b> 第5分団車庫を新築移転する。</p> <p><b>平成 8. 3</b> 第1分団車庫を新築移転する。</p> <p><b>平成 8. 4</b> 定員を92人とする。</p> <p><b>平成10. 3</b> 第6分団車庫を新築移転する。</p>
【春日部市消防団】	
<p><b>平成17. 10</b> (旧)春日部市・(旧)庄和町合併により、春日部市春日部消防団と春日部市庄和消防団が発足する。連合消防団を編成する。 初代連合消防団長に長谷川紀八郎氏が就任する。 定員を214人とする。 春日部消防団8分団と庄和消防団6分団の組織とする。</p> <p><b>平成17. 10</b> 春日部消防団第6分団車庫を新築移転する。</p> <p><b>平成17. 12</b> 庄和消防団第3分団の消防ポンプ自動車を更新する。</p>	

**平成18. 1**

春日部消防団第5分団、第8分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成19. 2**

春日部消防団第7分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成19. 9**

春日部消防団第4分団車庫を新築する。

**平成20. 3**

春日部消防団第4分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成21. 3**

庄和消防団第4分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成22. 2**

庄和消防団第2分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成22. 3**

庄和消防団第5分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成22. 4**

連合消防団長に須賀正幸氏が就任する。

**平成24. 2**

庄和消防団第1分団の消防ポンプ自動車を更新する。  
春日部消防団第2分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成26. 12**

庄和消防団第6分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**平成30. 11**

庄和消防団第1分団車庫を新築移転する。

**令和 6. 7**

春日部消防団第7分団車庫を新築移転する。

**令和 6. 12**

春日部消防団第1分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**令和 7. 12**

春日部消防団第3分団の消防ポンプ自動車を更新する。  
春日部消防団第6分団の消防ポンプ自動車を更新する。

**令和 8. 4**

春日部市春日部消防団、春日部市庄和消防団を統合し、連合消防団制を廃止し新たに春日部市消防団を発足する。

初代消防団長に藤枝哲也氏が就任する。

定員214人、15個分団（女性分団も含む）の組織とする。

## ◇歴代消防団長◇

【旧春日部市消防団】		【旧庄和町消防団】	
氏 名	在 任 期 間	氏 名	在 任 期 間
坂 卷 千代吉	昭和29.7.20～昭和33.1.16	増 山 正太郎	昭和30.4.1～昭和54.3.31
山 口 宏 ※消防団長事務取扱	昭和33.1.17～昭和37.6.17	笹 生 信 一	昭和54.4.1～平成3.5.31
奥 貫 義 夫	昭和37.6.18～昭和48.10.11	坂 卷 勇	平成3.6.1～平成12.3.31
辻 源太郎	昭和49.1.7～平成2.12.16	小谷野 孝 男	平成12.4.1～平成17.9.30
笹 川 圭 司	平成2.12.17～平成14.11.30		
長谷川 和 雄	平成14.12.10～平成16.5.13		
長谷川 紀八郎	平成16.5.24～平成17.9.30		
【春日部市消防団】			
春日部消防団		庄和消防団	
氏 名	在 任 期 間	氏 名	在 任 期 間
長谷川 紀八郎	平成17.10.1～平成22.3.31	小谷野 孝 男	平成7.10.1～平成25.2.21
須 賀 正 幸	平成22.4.1～令和8.3.31	藤 枝 哲 也	平成25.3.1～令和8.3.31
【春日部市消防団】			
氏 名	在 任 期 間		
藤 枝 哲 也	令和8.4.1～		

## ◇人口の推移◇

(各年4月1日現在)

年 別	区 分	世帯数	人 口			人口密度(人)
			男	女	計	(1Km <sup>2</sup> あたり)
平成 29 年		103,934	117,366	118,720	236,086	3,577
平成 30 年		105,008	116,879	118,493	235,372	3,566
令和 元 年		105,924	116,285	117,961	234,246	3,549
令和 2 年		107,354	116,029	117,812	233,841	3,543
令和 3 年		108,779	115,691	117,454	233,145	3,533
令和 4 年		109,905	115,335	117,065	232,400	3,521
令和 5 年		111,010	114,537	116,756	231,293	3,504
令和 6 年		112,241	113,941	116,439	230,380	3,491
令和 7 年		113,564	113,374	115,993	229,367	3,475
令和 8 年		114,938	112,913	115,709	228,622	3,464

## ◇消防予算(当初)◇

(単位:千円)

年度別	区 分	市予算	消防費	比率	消 防 費 内 訳			
					常備 消防費	非常備消 防費	消防 施設費	水防費
令和 4年度		80,830,000	2,303,844	2.9	2,157,707	49,302	95,355	1,480
令和 5年度		89,700,000	3,197,180	3.6	2,908,752	50,748	236,201	1,479
令和 6年度		89,900,000	2,700,654	3.0	2,434,345	52,025	212,804	1,480
令和 7年度		93,330,000	3,288,569	3.5	3,072,304	54,064	160,722	1,479
令和 8年度		93,100,000	2,940,320	3.1	2,742,008	51,760	145,073	1,479



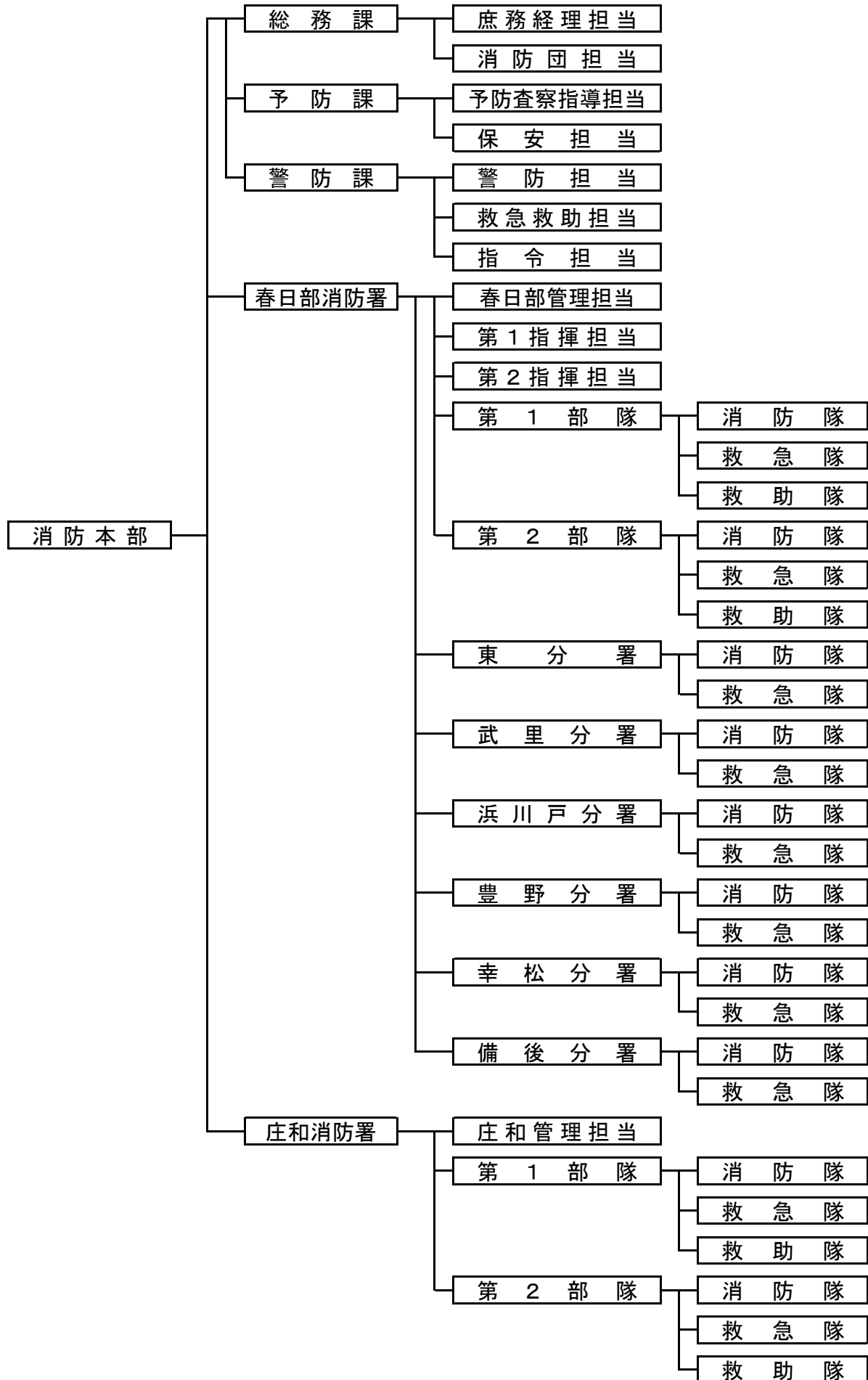
1

# 総務編

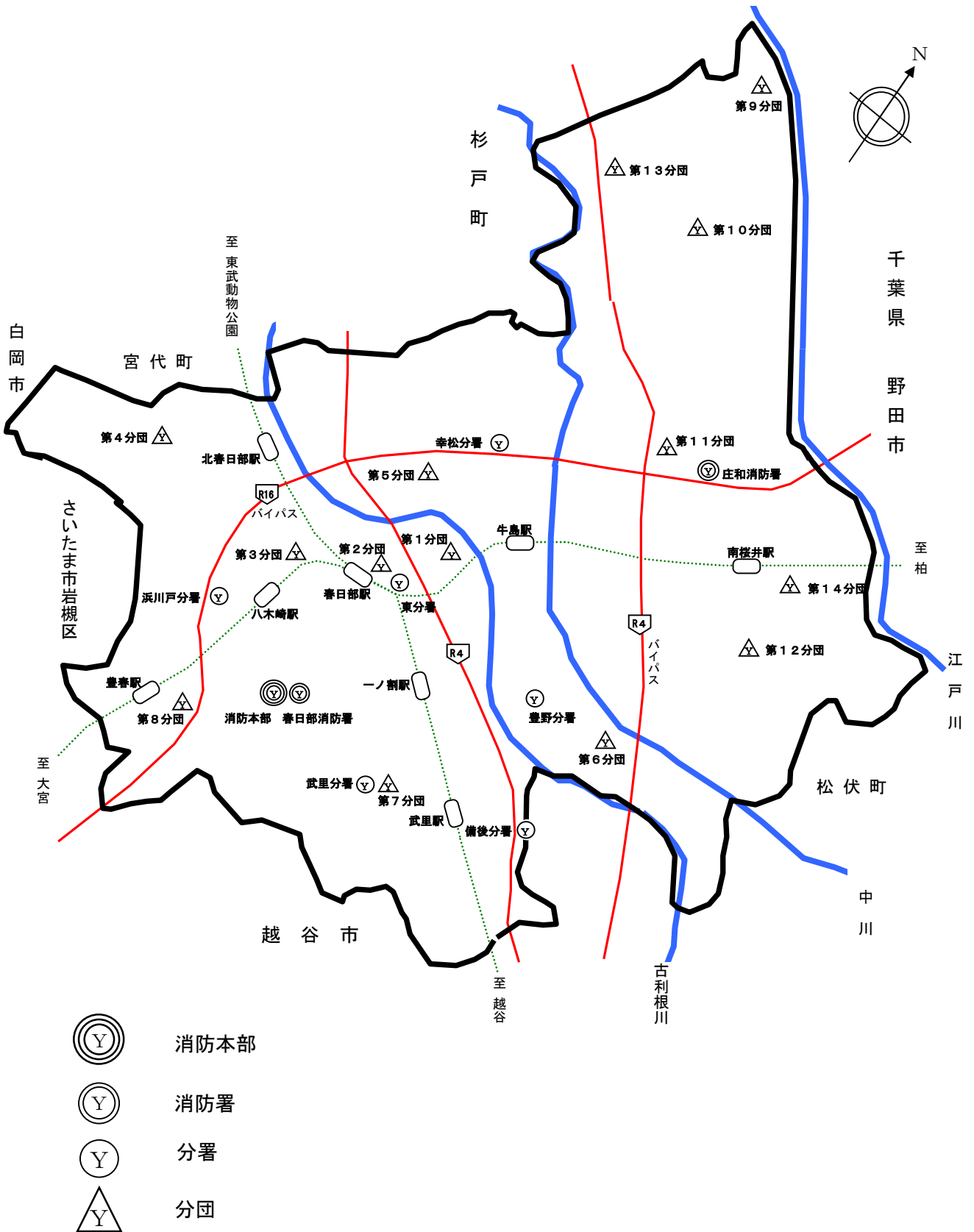


# ◇春日部市消防本部組織機構図◇

(令和8年4月1日現在)



# ◇ 消防機関の配置状況 ◇



## ◇ 消防庁舎の概要 ◇

(令和8年4月1日現在)

区分 署別	所在地	構造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	延面積 (㎡)	建築年月
消防本部 春日部 消防署 防災センター	谷原新田 2097 番地 1	鉄筋 コンクリート造 3 階	13,459.86	2,622.88	4,724.32	平成 4 年 7 月
東分署	粕壁東 1 丁目 25 番 14 号	鉄骨造 2 階	1,589.81	392.58	579.78	平成 7 年 12 月
武里分署 ※第 7 分団車庫 との複合施設	備後西 5 丁目 3 番 24 号	鉄筋 コンクリート造 2 階 鉄骨造 1 階 (車庫棟)	1,185.04	564.55	817.42	令和 6 年 7 月
浜川戸分署	浜川戸 2 丁目 16 番地 3	鉄筋 コンクリート造 2 階	678.82	254.80	494.87	昭和 50 年 12 月
豊野分署	藤塚 103 番地	鉄筋 コンクリート造 2 階	991.76	290.34	514.76	昭和 52 年 12 月
		庁舎耐震工事完了				令和 6 年 3 月
幸松分署	樋籠 994 番地	鉄筋 コンクリート造 2 階	1,222.00	371.71	557.35	昭和 60 年 3 月
備後分署	備後東 5 丁目 14 番 33 号	鉄骨造平屋	726.39	343.75	340.25	平成 9 年 3 月
庄和消防署	金崎 914 番地 1	鉄筋 コンクリート造 3 階	4,097.13	758.28	1,255.06	昭和 54 年 3 月
		軽量鉄骨造平屋 (増築)		290.74	286.78	平成 10 年 6 月
		庁舎耐震工事完了				平成 29 年 1 月

## ◇消防本部事務分掌◇

### □総務課

- 1 消防行政の企画及び調整に関すること。
- 2 消防力の整備計画に関すること。
- 3 任免、分限及び懲戒に関すること。
- 4 服務及び勤務条件に関すること。
- 5 人事及び研修に関すること。
- 6 福利厚生に関すること。
- 7 公務災害補償に関すること。
- 8 消防職員委員会に関すること。
- 9 公印の保管に関すること。
- 10 広報及び統計に関すること。
- 11 褒賞及び表彰に関すること。
- 12 消防長会の事務に関すること。
- 13 消防団の事務に関すること。
- 14 予算及び決算に関すること。
- 15 補助金等の申請に関すること。
- 16 被服等の給与及び貸与に関すること。
- 17 公有財産の管理に関すること。
- 18 庁舎の維持管理に関すること。
- 19 物品の管理保管に関すること。
- 20 課の事務の調整及び効率化に関すること。

## □ 予防課

- 1 火災予防の企画、広報及び推進に関すること。
- 2 建築確認の同意に関すること。
- 3 防火管理者及び防災管理者に関すること。
- 4 消防用設備等に関すること。
- 5 春日部市火災予防条例（第45条第1号から第5号まで除く。）に関する  
こと。
- 6 危険物製造所等の規制に関すること。
- 7 少量危険物及び指定可燃物の規制に関すること。
- 8 圧縮アセチレンガス等の届出に関すること。
- 9 液化石油ガスの事務に関すること。
- 10 ガス事業法に係る事務に関すること。
- 11 火薬類の規制に関すること。
- 12 危険物防火安全協会に関すること。
- 13 予防査察の企画及び立案に関すること。
- 14 防火対象物の査察に関すること。
- 15 危険物製造所等の査察に関すること。
- 16 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵所並びに取扱所の査察に関すること。
- 17 防火対象物の消防計画及び訓練指導に関すること。
- 18 防火対象物の表示及び公表に関すること。
- 19 火災統計に関すること。
- 20 火災調査の企画、立案及び調整に関すること。
- 21 課の事務の調整及び効率化に関すること。

## □警防課

- 1 警防計画及び演習訓練の企画及び立案に関すること。
- 2 消防特別警戒に関すること。
- 3 広域応援に関すること。
- 4 春日部市開発事業の手續及び基準に関する条例（消防行政に係る部分に限る。）に関すること。
- 5 各種消防訓練に関すること。
- 6 特殊建物調査に関すること。
- 7 職員の安全管理に関すること。
- 8 消防機械器具の整備保全に関すること。
- 9 地理及び水利に関すること。
- 1 0 春日部市火災予防条例第45条第4号及び第5号の届出に関すること。
- 1 1 救急及び救助業務の企画、立案、指導及び調整に関すること。
- 1 2 救急医療機関との調整に関すること。
- 1 3 救急及び救助事務に関すること。
- 1 4 応急手当の普及啓発活動に関すること。
- 1 5 患者等搬送業務の指導に関すること。
- 1 6 救急搬送証明に関すること。
- 1 7 通信指令設備の整備、運用及び保守管理に関すること。
- 1 8 指令統計に関すること。
- 1 9 課の事務の調整及び効率化に関すること。

## ◇消防署事務分掌◇

### □春日部消防署・庄和消防署

- 1 公印の保管に関する事。
- 2 消防機械器具の維持管理に関する事。
- 3 春日部市火災予防条例第45条第1号から第3号までの届出に関する事。
- 4 火災証明に関する事。
- 5 火災の原因及び損害調査に関する事。
- 6 救急資器材等の維持管理に関する事。
- 7 指揮活動業務に関する事。
- 8 各種災害の出動指令及び部隊運用に関する事。
- 9 各種災害関係情報の収集及び伝達に関する事。
- 10 消防通信施設の運用及び保守管理に関する事。
- 11 気象観測業務に関する事。
- 12 救急医療情報の収集及び伝達に関する事。
- 13 各種警報等の示達に関する事。
- 14 警防活動業務に関する事。
- 15 消防水利の調査及び保全に関する事。
- 16 防火対象物の査察に関する事。
- 17 救急活動業務に関する事。
- 18 救助活動業務に関する事。
- 19 圧縮空気の製造、貯蔵及び取扱いに関する事。
- 20 消防署の事務の調整及び効率化に関する事。

## ◇階級別職員数◇

(各年4月1日現在)

年度別	階級別	消 防 吏 員							その他の職員	合計 (実員)	
		消 防 監 正 監	消防監	消 防 司 司令長	消 防 司 司令	消 防 司 司令補	消 防 士 士 長	消 防 士 副士長			消防士
令和4年度		1	7	12	66	55	32	57	51		284
	再任用職員			1	1		1				
令和5年度		1	5	14	67	49	44	44	57		286
	再任用職員			1		2	2				
令和6年度		1	5	16	60	57	48	40	56	2	288
	再任用職員					2	1				
令和7年度		1	5	15	61	52	57	38	57	2	289
	再任用職員					1					
令和8年度		1	5	16	62	52	53	44	55	3	291
	再任用職員										

## ◇職員の配置状況◇

(令和8年4月1日現在)

所属別	階級別	消 防 吏 員							その他の職員	合計	
		消 防 監 正 監	消防監	消 防 司 司令長	消 防 司 司令	消 防 司 司令補	消 防 士 士 長	消 防 士 副士長			消防士
消 防 本 部	消 防 長	1									1
	総 務 課		1	1	4(1)	3	2(1)		1	2	14
	予 防 課		1		3	3	3	1	1		12
	警 防 課		1	3	6	4	3	1	1	1(1)	20
	小 計	1	3	4	13	10	8	2	3	3	47
消 防 署 ・ 分 署	春 日 部 消 防 署		1	4	16	10	15	10(3)	13(1)		69
	東 分 署			1	4	4	3	5	5		22
	武 里 分 署			1	4	4	4	5(3)	3(1)		21
	浜 川 戸 分 署			1	4	4	4	4	4		21
	豊 野 分 署			1	4	4	2	5	5		21
	幸 松 分 署			1	4	4	3	3	6		21
	備 後 分 署			1	4	4	4	4	4		21
	庄 和 消 防 署		1	2	9	8	10	6	12		48
	小 計		2	12	49	42	45	42	52		244
合 計		1	5	16	62	52	53	44	55	3	291

※( )内書きは、女性職員

## ◇職員の年齢別状況◇

(令和8年4月1日現在)

階級別 年齢別	消 防 吏 員								合 計
	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
20歳未満								4	4
20歳以上25歳未満								45	45
25歳以上30歳未満							37	6	43
30歳以上35歳未満					5	41	7		53
35歳以上40歳未満				4	20	7			31
40歳以上45歳未満				6	7				13
45歳以上50歳未満				15	4	1			20
50歳以上55歳未満		1	8	31	15				55
55歳以上	1	4	8	6	1	4			24
平均年齢	59.0	57.0	55.4	49.4	42.9	35.1	27.6	22.6	37.6
再任用職員									
合 計	1	5	16	62	52	53	44	55	288

## ◇職員の勤続年数別状況◇

(令和8年4月1日現在)

階級別 年数別	消 防 吏 員								合 計
	消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
1年未満								11	11
1年以上5年未満							10	36	46
5年以上10年未満						9	30	8	47
10年以上15年未満					10	31	4		45
15年以上20年未満				9	20	8			37
20年以上25年未満				6	2				8
25年以上30年未満			1	15	3				19
30年以上	1	5	15	32	17	5			75
平均勤務年数	41.0	38.4	35.1	29.3	22.2	14.1	6.4	2.2	17.1
再任用職員									
合 計	1	5	16	62	52	53	44	55	288

## ◇職員の資格取得状況◇

(令和8年4月1日現在)

区 分 (所属別)	総務課	予防課	警防課	春日部消防署	東分署	武分署	里分署	浜川戸分署	豊分署	野分署	幸分署	松分署	備分署	後分署	庄分署	和分署	合 計
大 型 自 動 車	9	10	14	54	13	14	12	18	14	11	37						206
中型自動車 (11t未満)	2		1	3	4	3	4		3	4	4						28
中型自動車 (8t限定)	1	1	3		2	1	2		1	2							13
準中型自動車 (7.5t未満)																	
準中型自動車 (5t限定)				1				1									2
普 通 自 動 車	1	1	1	8	2	3	3	2	3	3	7						34
自 動 二 輪 車	6	3	12	35	7	8	7	12	11	6	22						129
二級ガソリン自動車整備	1																1
消 防 設 備 士	甲種					1											1
	乙種	1	1	1	4	2		1			1						11
危 険 物 取 扱 者	甲種			1		1											2
	乙種	2	2	2	15	3	3	1	1		1		5				35
	丙種	3	2	3	7	2		2	3	1			3				26
特 殊 無 線 技 士	第1級陸上			1											3		4
	第2級陸上	2	1	1	4		2	3	1	2	4	2					22
	第3級陸上	10	11	17	57	20	18	16	18	17	15	37					236
	第2級海上			1													1
アマチュア無線技士	1		3	2		2		1	1								10
クレーン移動式5t未満	5	3	8	28	3	4	4	3	5	4	19						86
玉掛技能講習修了者	6	5	7	36	3	4	4	2	5	1	19						92
高圧ガス製造保安責任者免許						1											1
衛 生 管 理 者 免 状	3			7	1	1		1	1	1	5						20
救 急 救 命 士	2	2	7	10	6	7	7	7	7	8	10						73
潜 水 士	4	5	5	26	3	4	3	3	1	1	16						71
ボ イ ラ ー 取 扱 者			2	1											1		4
防 災 士			1	6			1	1	3	1	5						18
小 型 船 舶 操 縦 士	第1級			1	2	1											4
	第2級	2	1	2	14	2		2	1	2			9				35
	第2級湖川		1	1	3	1	1					2	2				11
毒 物 劇 物 取 扱 者						1											1
ガ ス 溶 接 技 士	3		3	7	2	2		2	4	1	3						27
ア ー ク 溶 接	5	2	4	15	2	5	4	2	5		11						55
酸 素 欠 乏 作 業 主 任 者	3		2	8	2	1	1	1	3	2	6						29
予 防 技 術 資 格 者	防火査察	3	5	3	19	5	4		3	1	3		10				56
	消防用設備等	3	4	1	7	3	1						5				24
	危険物	1	2	3	4	2	1				1		3				17
特定化学物質等作業主任者	1		2	1	1	1	1	1	1	2	1						12
防 火 対 象 物 点 検 資 格 者								1									1

# ◇職員 の 教育研修 状況◇

(令和8年4月1日現在)

区 分 (所属別)		総務課	予防課	警防課	春日部 消防署	東分署	武分 里署	浜川戸 分署	豊分 野署	幸分 松署	備分 後署	庄和 消防署	合 計	
消防 大学 校	総合教育	幹 部 科	1		2			2	1			1	7	
		上 級 幹 部 科											1	
	専科教育	警 防 科	2			1	1						1	5
		救 助 科				1	3				1		3	8
		救 急 科	1			1								2
		予 防 科				1								1
		危 険 物 科												
		火 災 調 査 科				1	1							2
		実務講習	指揮隊長コース	1										
	NBC コー ス		1											1
	危機管理・国民保護 コ ー ス											1		1
	高度救助・特別高度 救 助 コー ス						1							1
	査察業務マネジメント コ ー ス													1
	消防団活性化推進 コ ー ス						2							2
	女性活躍推進コース		1											1
	消 防 学 校	初 任 教 育	13	12	19	60	20	20	19	19	20	19	42	263
		専 科 教 育	警 防 科 ※1	1	2	3	11	1		4	3	1	2	4
特 殊 災 害 科			1		1	4	1						5	12
予 防 査 察 科 ※2			2	2		3	1	2	1	2		1	1	15
火 災 調 査 科 ※3				2		4	3			2			1	12
救 急 科 ※4			11	10	18	45	14	14	14	15	13	15	27	196
救 助 科 ※5		5	1	5	26	3	2	2	3	2	1	16	66	
幹 部 教 育		初 級 幹 部 科	1			1	3		1		1		1	10
		中 級 幹 部 科												
特 別 教 育		警 防 活 動 教 育	1			5	2	2	4	2	1	1	2	26
		幹 部 特 別 教 育				1								1
	実 科 指 導 員 養 成		1	1	1			1	1				5	
	実 火 災 訓 練 教 育	3	3		6					2		4	18	
	指 導 救 命 士 養 成 研 修							2				2	4	
救急救命士（養成課程）		2	2	6	7	3	4	3	5	5	5	4	46	

- ※1 旧警防科警防課程を含む
- ※2 旧予防科予防課程、査察課程及び危険物課程を含む
- ※3 旧予防科火災調査課程を含む
- ※4 旧救急Ⅱ課程及び救急標準課程を含む
- ※5 旧警防科救助課程を含む



2

# 予防編



## ◇防火対象物数・立入検査実施状況◇

対 象 物 区 分		防火対象物数 (令和8年4月1日現在) (150㎡未満は除く)	立入検査実施数 (令和7年度実施数)
(1)	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	3
	ロ	公会堂又は集会場	76
(2)	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	1
	ロ	遊技場・ダンスホール	14
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	0
	ニ	カラオケボックス等	4
(3)	イ	待合・料理店等	0
	ロ	飲食店	100
(4)		物品販売店等	259
(5)	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	7
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	2,462
(6)	イ	病院・診療所・助産所	85
	ロ	老人短期入所施設・特別養護老人ホーム等	91
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所等	97
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	30
(7)		小学校・中学校・高等学校・各種学校等	158
(8)		図書館・博物館・美術館等	2
(9)	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	3
	ロ	上記以外の公衆浴場	0
(10)		車両の停車場等	3
(11)		神社・寺院・教会等	51
(12)	イ	工場又は作業場	429
(13)	イ	自動車車庫・駐車場	18
(14)		倉庫	397
(15)		前各項に該当しない事業場	412
(16)	イ	複合用途防火対象物で特定用途部分を有するもの	456
	ロ	複合用途防火対象物で上記以外のもの	205
(17)		重要文化財等	1
合 計		5,364	667

## ◇用途別中高層建物状況◇

(令和8年4月1日現在)

階別 区分 (令別表第1)		3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	26階	合計
(1)	イ	1														1
	ロ	9	2													11
(2)	イ															
	ロ	1														1
	ハ ニ	1	1													2
(3)	イ															
	ロ	8	3													11
(4)		11	2	1		1										15
(5)	イ			2	2								1			5
	ロ	478	79	282	25	34	24	5	7	8	11	1	8	3		965
(6)	イ	17	6	4	3		1									31
	ロ	29	10	3	1											43
	ハ	12	1													13
	ニ	3														3
(7)		40	25	4												69
(8)		1														1
(9)	イ															
	ロ															
(10)																
(11)		3														3
(12)	イ	31	12	9	2	1										55
(13)	イ	2		2	1		1									6
(14)		28	17	5	1											51
(15)		67	22	7	4	3	2									105
(16)	イ	126	38	29	9	8	7	2	2	1	1					223
	ロ	79	15	10	9	6	1	1	2	1	1				1	126
(17)																
合計		947	233	358	57	53	36	8	11	10	13	1	9	3	1	1,740

## ◇消防用設備等設置届出数◇

(令和7年度)

区分	消火器	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	泡消火設備	ハロゲン化物消火設備	粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	パッケージ型消火設備	自動火災報知設備	通報装置	非常警報器具・設備	避難器具	誘導灯・誘導標識	排煙設備	連結送水管	合計
件数	144	19	23	1		5	1		3	185	20	30	22	163	2	2	620

## ◇消防同意件数◇

(令和7年度)

対象物区分		件数	
(1) 項	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	
	ロ	公会堂又は集会場	1
(2) 項	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	
	ロ		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
(3) 項	イ	待合・料理店等	
	ロ	飲食店	4
(4) 項		物品販売店等	6
(5) 項	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	54
(6) 項	イ	病院・診療所・助産所	3
	ロ	老人短期入所施設・特別養護老人ホーム等	12
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所等	1
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	
(7) 項		小学校・中学校・高等学校・各種学校等	2
(8) 項		図書館・博物館・美術館等	
(9) 項	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	
	ロ	上記以外の公衆浴場	
(10) 項		車両の停車場等	
(11) 項		神社・寺院・教会等	3
(12) 項	イ	工場又は作業場	1
(13) 項	イ	自動車車庫・駐車場	
(14) 項		倉庫	21
(15) 項		前各項に該当しない事業場	13
(16) 項	イ	複合用途防火対象物で特定用途部分を有するもの	3
	ロ	複合用途防火対象物で上記以外のもの	
(17) 項		重要文化財等	
		その他（長屋住宅等）	41
		合計	165

## ◇火災予防条例に基づく届出状況◇

(令和7年度)

区 分	件 数
防火対象物使用開始届出	253
炉・ボイラー等設置届出	25
発電設備設置届出	17
変電設備設置届出	46
蓄電池設備設置届出	4
禁止行為承認申請届出	31
露店等の開設届出	112
火災とまぎらわしい行為等の届出	78
煙火打上げ届出	5
催物開催届出	6
少量危険物貯蔵取扱い届出	17
指定可燃物貯蔵取扱い届出	5
道路工事届出	158
水道断・減水届出	9
合 計	766

## ◇危険物施設状況◇

(令和8年4月1日現在)

施設別 管内別	製 造 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地 下 タンク 貯蔵所	簡 易 タンク 貯蔵所	移 動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	合 計
春日部消防署					3				6		2	11
東 分 署			1		5		3		4		2	15
武 里 分 署				1	3		2		4		3	13
浜川戸分署	3	19	3	1	12		1	2	6	4	2	53
豊 野 分 署	1	11	1		3				6		5	27
幸 松 分 署		2			6		1		5		3	17
備 後 分 署			1		2		2		1		1	7
庄和消防署	2	12		1	11		5		13		6	50
合 計	6	44	6	3	45	0	14	2	45	4	24	193

## ◇危険物施設事務処理状況◇

(令和7年度)

項 目	許 可		タンク検査		完成検査		承 認		届 出 廃 止	合 計
	設 置	変 更	水 張	水 圧	設 置	変 更	仮 使 用	仮 貯 蔵		
件 数	4	8	0	0	6	9	4	2	2	35

## ◇危険物施設立入検査実施状況◇

(令和7年度)

危 険 物 施 設	75
車 両 ( 移 動 タ ン ク )	9
合 計	84

## ◇類別危険物施設状況◇

(令和8年4月1日現在)

区 分 \ 類 別		1 類	2 類	3 類	4 類	5 類	6 類	混 在	合 計
製 造 所					5			1	6
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所				42			2	44
	屋外タンク貯蔵所				6				6
	屋内タンク貯蔵所				3				3
	地下タンク貯蔵所				45				45
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所				14				14
	屋 外 貯 蔵 所				2				2
取 扱 所	給 油 取 扱 所				45				45
	第一種販売取扱所				2				2
	第二種販売取扱所				1			1	2
	一 般 取 扱 所				24				24
合 計					189			4	193

## ◇広報活動・訓練実施状況◇

(令和7年度)

区分		防 火 ポ ス タ ー 展	広 報	紙 載	自 衛 消 防 訓 練 (特定用途防火対象物)
月 別	回 数				
4 月	回 数				68
	参 加 人 数				1,158
5 月	回 数				93
	参 加 人 数				1,650
6 月	回 数		1		127
	参 加 人 数				4,465
7 月	回 数		1		83
	参 加 人 員				1,687
8 月	回 数				70
	参 加 人 数				625
9 月	回 数				116
	参 加 人 数				4,324
10 月	回 数	1			138
	参 加 人 数	478			3,613
11 月	回 数		1		157
	参 加 人 数				4,135
12 月	回 数				112
	参 加 人 数				2,348
1 月	回 数				71
	参 加 人 数				1,369
2 月	回 数		1		85
	参 加 人 数				2,277
3 月	回 数	1			133
	参 加 人 数	586			2,933
合 計	回 数	2	4		1,253
	参 加 人 数	1,064			30,584



3

# 警防編



## ◇消防車両等◇

消防車両等の配置及び種別

(令和8年4月1日現在)

配置別	種 別	購 入 年 月	エンジン排気量	定員	備 考
消 防 本 部	災 害 原 因 調 査 車	平成15年 7月	1,990cc	9人	
	連 絡 車	令和 3年12月	1,790cc	7人	
	連 絡 車	令和 6年12月	1,790cc	8人	
	連 絡 車	令和 6年 6月	650cc	4人	
	連 絡 車	令和 7年 2月	650cc	4人	
	電 気 自 動 車	令和 3年12月	25.0kw	4人	
春 日 部 消 防 署	緊 急 資 材 人 員 搬 送 車	令和 2年11月	1,990cc	6人	
	指 揮 車	平成31年 2月	2,690cc	6人	
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	令和 6年12月	5,120cc	6人	水槽付(900ℓ)ポンプ規格A-2 13mブーム付
	は し ご 車	平成31年 1月	8,860cc	6人	最大地上高約40m
	救 助 工 作 車	平成24年 3月	6,400cc	6人	ウィンチ・クレーン・照明装置
	高 規 格 救 急 自 動 車	令和 5年12月	2,690cc	7人	
	高 規 格 救 急 自 動 車	平成27年 2月	2,690cc	7人	
	支 援 車	平成26年 1月	4,000cc	28人	
	緊 急 資 材 運 搬 車	平成19年 2月	4,890cc	3人	
東 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成30年 2月	5,120cc	6人	水槽付(1,500ℓ)ポンプ規格A-2
	高 規 格 救 急 自 動 車	平成30年12月	2,690cc	7人	
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成19年12月	6,400cc	6人	水槽付(2,000ℓ)ポンプ規格A-2
	査 察 車	令和 5年 2月	650cc	4人	
武 里 分 署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成25年 1月	4,000cc	5人	水槽付(600ℓ)ポンプ規格A-2
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成16年 2月	4,770cc	5人	ポンプ規格A-2
	高 規 格 救 急 自 動 車	令和 3年12月	2,690cc	7人	
	査 察 車	令和 2年12月	25.0kw	4人	

配置別	種 別	購 入 年 月	エンジン排気量	定員	備 考
浜川戸分署	化 学 車	平成27年 1月	6,400cc	6人	水槽付 (1,000ℓ) ポンプ規格A-2
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成18年 1月	4,000cc	5人	ポンプ規格A-2
	高 規 格 救 急 自 動 車	令和7年11月	2,690cc	7人	
	査 察 車	令和 3年12月	650cc	4人	
豊野分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	令和 2年 2月	5,120cc	6人	水槽付 (1,500ℓ) ポンプ規格A-2
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成24年11月	4,000cc	5人	ポンプ規格A-2
	高 規 格 救 急 自 動 車	令和 3年 1月	2,690cc	7人	
	査 察 車	令和 5年 2月	650cc	4人	
幸松分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成30年 2月	5,120cc	6人	水槽付 (1,500ℓ) ポンプ規格A-2
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成16年 1月	4,770cc	5人	ポンプ規格A-2
	高 規 格 救 急 自 動 車	令和 7年11月	2,690cc	7人	
	査 察 車	令和 5年 2月	650cc	4人	
備後分署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成25年 1月	4,000cc	5人	水槽付 (600ℓ) ポンプ規格A-2
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成26年 1月	4,000cc	5人	ポンプ規格A-2
	高 規 格 救 急 自 動 車	令和 7年 1月	2,690cc	7人	
	査 察 車	令和 6年 6月	650cc	4人	
庄和消防署	消 防 ポ ン プ 自 動 車	令和 5年 5月	5,120cc	6人	水槽付 (1,500ℓ) ポンプ規格A-2
	消 防 ポ ン プ 自 動 車	平成24年11月	4,000cc	5人	ポンプ規格A-2
	救 助 工 作 車	令和 6年 2月	5,120cc	6人	ウィンチ・クレーン・照明装置
	高 規 格 救 急 自 動 車	令和 2年 1月	2,690cc	7人	
	高 規 格 救 急 自 動 車	平成29年12月	2,690cc	7人	
	緊 急 資 材 運 搬 車	令和 3年 2月	5,120cc	3人	
	連 絡 車	令和 6年12月	1,790cc	8人	
	広 報 車	平成21年 2月	650cc	4人	

## ◇救助器具装備状況◇

(令和8年4月1日現在)

区分及び品名		春日部 消防署	東分署	武分	里署	浜川 戸署	豊分	野署	幸分	松署	備分	後署	庄和 消防署	合計
一般救助用器具	かぎ付はしご	7	4	2	3	2	2	2	2	2	2	3	25	
	三連はしご	5	2	2	2	1	2	1	3	18				
	空気式救助マット	2							1	3				
	救命索発射銃	1							1	2				
	サバイバースリング又は救助用縛帯	17	1	1	1	1	1		6	28				
	ワイヤはしご	1							1	2				
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	3							3	6				
	可搬式ウィンチ	4						2	6					
	マンホール救助器具	1						1	2					
	マット型空気ジャッキ式	1						1	2					
	大型油圧スプレッダー	1						1	2					
破壊用器具	削岩機	1						1	2					
	ハンマドリル	1						1	2					
切断用器具	エンジンカッター	5	2	1	1	1	1	1	2	14				
	ガス溶断機	1						1	2					
	チェーンソー	4				1	1	1	2	9				
	空気鋸	1						1	2					
	油圧切断機	1						2	3					
	大型油圧切断機	1						1	2					
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	1						1	2					
測定用器具	可燃性ガス測定器	2							3	5				
	有毒ガス測定器	2							3	5				
	酸素濃度測定器	2							3	5				
	放射線測定器	1							12	13				
高度救助用器具	画像探索機(Ⅰ型)	1								1				
	画像探索機(Ⅱ型)	1							1	2				
	地中音響探知機	1							1	1				
	熱画像直視装置	4	1	1	1	1	1	1	5	15				
	夜間用暗視装置	1							1	2				
	地震警報器	1							1	1				
	電磁波探査装置	2							2	2				
呼吸・隊員保護及び水難器具	空気呼吸器	45	7	7	7	7	7	7	7	13	100			
	酸素呼吸器	5							5	10				
	耐電衣	6							2	8				
	耐熱服	4			2				4	10				
	化学防護服								28	28				
	送排風機	2							2	4				
	救命ボート(船外機付)	1	2					1	1	5				
	潜水器具一式	7								7				

## ◇消防水利設置状況◇

(令和8年4月1日現在)

区 分		管内別	春日部	東分署	武里	浜川戸	豊野	幸松	備後	庄和	合 計
		消防署	消防署	分署	分署	分署	分署	分署	分署	消防署	
消 火 栓	公 設	386	426	340	490	333	346	197	551	3,069	
	私 設	7	1	0	6	0	5	0	1	20	
	小 計	393	427	340	496	333	351	197	552	3,089	
防 火 水 槽	公 設	100㎡以上	3	1	1	2	2	3	2	0	14
		60㎡～100㎡未満	6	2	7	8	1	4	1	14	43
		40㎡～60㎡未満	43	29	33	52	31	26	15	66	295
		20㎡～40㎡未満	7	18	11	22	10	12	7	70	157
		20㎡未満	0	0	0	2	1	1	0	0	4
		小 計	59	50	52	86	45	46	25	150	513
	私 設	100㎡以上	7	4	0	3	0	3	1	7	25
		60㎡～100㎡未満	12	8	3	16	7	8	0	41	95
		40㎡～60㎡未満	47	46	21	51	13	32	12	50	272
		20㎡～40㎡未満	44	106	25	38	3	22	30	10	278
		20㎡未満	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		小 計	110	165	49	108	23	65	43	108	671
小 計	100㎡以上	10	5	1	5	2	6	3	7	39	
	60㎡～100㎡未満	18	7	10	24	8	12	1	55	135	
	40㎡～60㎡未満	90	82	54	103	44	58	27	116	574	
	20㎡～40㎡未満	51	124	36	60	13	34	37	80	435	
	20㎡未満	0	1	0	2	1	1	0	0	5	
	小 計	169	219	101	194	68	111	68	258	1,188	
合 計		562	646	441	690	401	462	265	810	4,277	
指定消防水利（プール・池等）		6	2	7	1	4	4	0	14	38	

## ◇消防の相互応援協定◇

消防の相互の応援協定は、消防組織法第39条に基づいて、隣接する3市2町2組合及び、埼玉県内の全市町村や埼玉県と協定を締結することにより、大規模災害時における相互の応援体制を確立している。

(令和8年4月1日現在)

	業務の種類	協定年月日	他市町村より応援される区域	他市町村を応援する区域
さいたま市	火災・救急等	平成18年9月25日	内牧・新方袋・南中曽根・上蛭田・道口蛭田・花積・下蛭田・増戸・増富・上大増新田・下大増新田・谷原新田・増田新田	大字鹿室・大字表慈恩寺・大字裏慈恩寺・大字小溝・大字徳力・諏訪1丁目・東岩槻1丁目・6丁目・南平野・大字長宮・大字大野島・大字増長・大字大谷・大字大戸・大字大口
越谷市	火災・救急等	平成26年6月1日	増田新田・大枝・大場・大畑・備後西1～5丁目・備後東1～8丁目・藤塚・銚子口・赤沼・本田町1～2丁目・六軒町・豊野町1～3丁目・千間1丁目	千間台東1～4丁目・千間台西1～6丁目・大字平方・平方南町・大字大泊・大字恩間新田
杉戸町	火災等	平成25年5月2日	境界線付近の春日部市の地域	境界線付近の杉戸町の地域
宮代町	火災等	平成25年5月29日	境界線付近の春日部市の地域	境界線付近の宮代町の地域
吉川松伏消防組合	火災・救急等	平成18年8月24日	赤沼・銚子口・藤塚の一部(東武線南側)・本田町1～2丁目・六軒町・豊野町1～3丁目・赤崎・飯沼・東中野・新宿新田の一部(セイコーマート以南)	大字魚沼・大字築比地 大字大川戸
埼玉東部消防組合	火災・救急等	平成25年5月8日	小淵・内牧・梅田・梅田本町1～2丁目・梅田1～3丁目・栄町1～3丁目・八丁目・不動院野・立野・榎・神間・上吉妻・倉常・芦橋・木崎・塚崎・西宝珠花・西親野井	●宮代町 字川端・川端1～4丁目・東姫宮1～2丁目・字東・字中・字金原・字宮東・字中島・字西原・字姫宮 ●白岡市 彦兵衛・太田新井・岡泉 ●杉戸町 大字本郷・大字堤根・大字大塚・大字北蓮沼・大字才羽・大字椿・大字深輪・大字木野川・大字鷺巣・大字屏風・大字宮前・大字目沼・大字木津内
千葉県市野田	火災・救急等	平成18年11月1日	西親野井・西宝珠花・塚崎・上吉妻・下吉妻・西金野井・金崎・下柳	古布内・親野井・次木・東宝珠花・東金野井・尾崎・中里
埼玉県内の全市町村	大規模な火災や集団災害等	平成19年7月1日	県内全域	
埼玉県(防災ヘリコプター)	災害・救急・救助等	平成3年3月29日	県内全域	

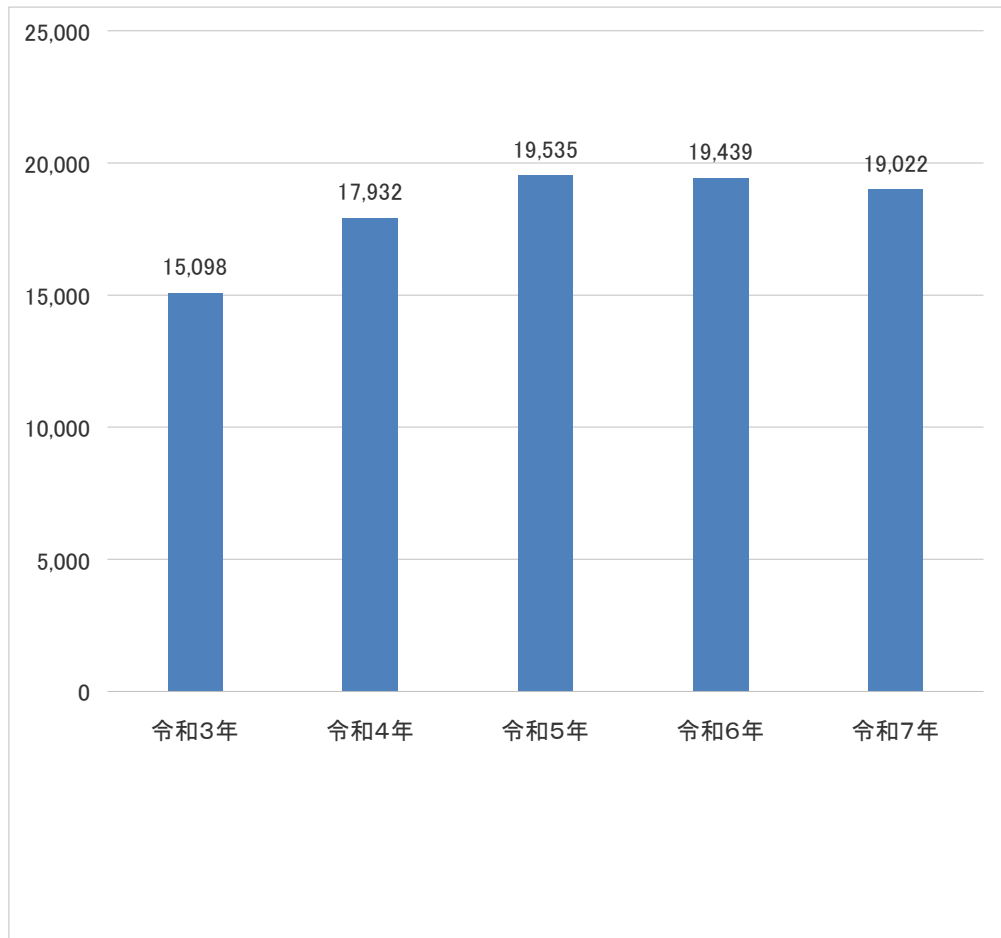


4

# 指令編



## ◇119番受信件数の推移◇



## ◇119番通報内容別受付状況◇

(令和7年)

通報内容 区分	合計	災 害				災 害 以 外						市外 転送 小計
		火災	救急	その他	小計	問合せ	試験	いたずら	間違い	その他	小計	
件数	19,022	213	14,176	146	14,535	1,133	193	857	686	907	3,776	711
割合	100%	1.1%	74.5%	0.8%	76.4%	6.0%	1.0%	4.5%	3.6%	4.8%	19.9%	3.7%

## ◇電話別119番受信件数状況◇

(令和7年)

電話別 通報内容	固 定 電 話	携 帯 電 話	IP 電 話	合 計
火 災	9	174	30	213
救 急	1,637	8,443	4,096	14,176
救 助	3	16	1	20
警 戒・偵 察 等	25	89	12	126
問 合 せ	118	822	193	1,133
試 験	159	33	1	193
い た ず ら	97	710	50	857
間 違 い	126	492	68	686
そ の 他	289	258	360	907
市 外 転 送	7	698	6	711
合 計	2,470	11,735	4,817	19,022
割 合	13.0%	61.7%	25.3%	100.0%

## ◇電話別119番受信件数割合の推移◇

電話別 年 別	固 定 電 話	携 帯 電 話	IP 電 話
令 和 3 年	20.4%	51.2%	28.4%
令 和 4 年	17.8%	55.0%	27.2%
令 和 5 年	16.1%	58.7%	25.2%
令 和 6 年	14.4%	61.1%	24.5%
令 和 7 年	13.0%	61.7%	25.3%

## ◇医療機関問合せ科目別内訳◇

(令和7年)

科 目	件 数	割 合
内 科	87	34.4%
外 科	43	17.0%
小 児 科	20	7.9%
産 婦 人 科	2	0.8%
整 形 外 科	38	15.0%
耳 鼻 咽 喉 科	18	7.1%
眼 科	7	2.8%
脳 神 経 外 科	14	5.5%
歯 科	3	1.2%
皮 膚 科	7	2.8%
泌 尿 器 科	9	3.6%
精 神 科	1	0.4%
口 腔 外 科	3	1.2%
その他(循環器・胃腸科等)	1	0.4%
合 計	253	100%

## ◇緊急通報システムからの受信件数状況◇

年 別	通報内容	救 急	誤 報	合 計
令 和 3 年		181	39	220
令 和 4 年		189	35	224
令 和 5 年		181	41	222
令 和 6 年		188	37	225
令 和 7 年		173	36	209

## ◇気象観測状況◇

(令和7年)

月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
降雨量 (mm)		29.0	6.0	39.0	105.0	187.5	141.0	51.5	97.0	136.0	84.0	80.0	28.5	984.5
降雨日数 ※0.5mm以上		5	1	15	10	16	9	7	8	9	11	7	7	105
風速 (m/s)	最大	18.8	27.0	19.9	17.9	17.9	14.5	19.4	15.5	19.7	14.0	18.0	21.5	27.0 (最大)
	平均	2.3	3.1	2.5	2.7	2.4	2.0	2.4	2.1	2.0	2.0	2.0	2.2	2.3 (平均)
気温 (°C)	最高	14.4	17.2	26.2	28.9	32.3	36.7	38.5	39.6	37.6	30.1	24.6	20.5	39.6 (最高)
	最低	-2.1	-2.0	0.3	2.9	11.5	14.8	20.5	24.3	16.7	9.0	2.9	-1.9	-2.1 (最低)
	平均	5.7	5.6	10.1	15.3	19.0	25.2	29.0	29.8	26.5	18.4	13.2	7.4	17.1 (平均)
湿度 (%)	最高	97.4	95.5	99.1	99.9	99.9	99.9	99.1	98.6	99.9	99.9	99.4	99.9	99.9 (最高)
	最低	11.1	10.8	10.5	8.0	25.5	19.7	36.1	30.8	31.6	28.6	22.5	17.7	8.0 (最低)
	平均	51.5	41.1	62.4	65.8	72.9	74.6	73.9	74.1	75.3	76.4	62.2	59.0	65.8 (平均)

※この観測データは、消防活動上の参考記録です。

(観測点:春日部市消防本部)

## ◇気象情報受理事件数◇

(令和7年)

区分		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
警 報	暴風													0
	暴風雪													0
	大雨						1	1						2
	洪水						1	1						2
	大雪													0
注 意 報	強風	7	9	5	2	2						2	4	31
	大雨					1	3	2	3	1				10
	洪水					1	1	2	1	1				6
	大雪			3										3
	雷	2	1	3	4	8	8	16	18	13	2	1		76
	乾燥	4	3	3	2	1						1	3	17
	濃霧		1	7	5	6	6	2	1		3	4	2	37
	霜			4	6	1								11
	低温													0
	着雪			3										3
合 計		13	14	28	19	20	20	24	23	15	5	8	9	198
※1 竜巻注意情報														0
※1 熱中症アラート								23	31					54
熱中症特別警戒アラート														0
※2 大気汚染情報							1	1	7					9

※1 注意報ではない、気象に関する注意情報

※2 光化学スモッグ警報、光化学スモッグ注意報等を含む



5

# 火災編



## ◇火災損害総括表◇

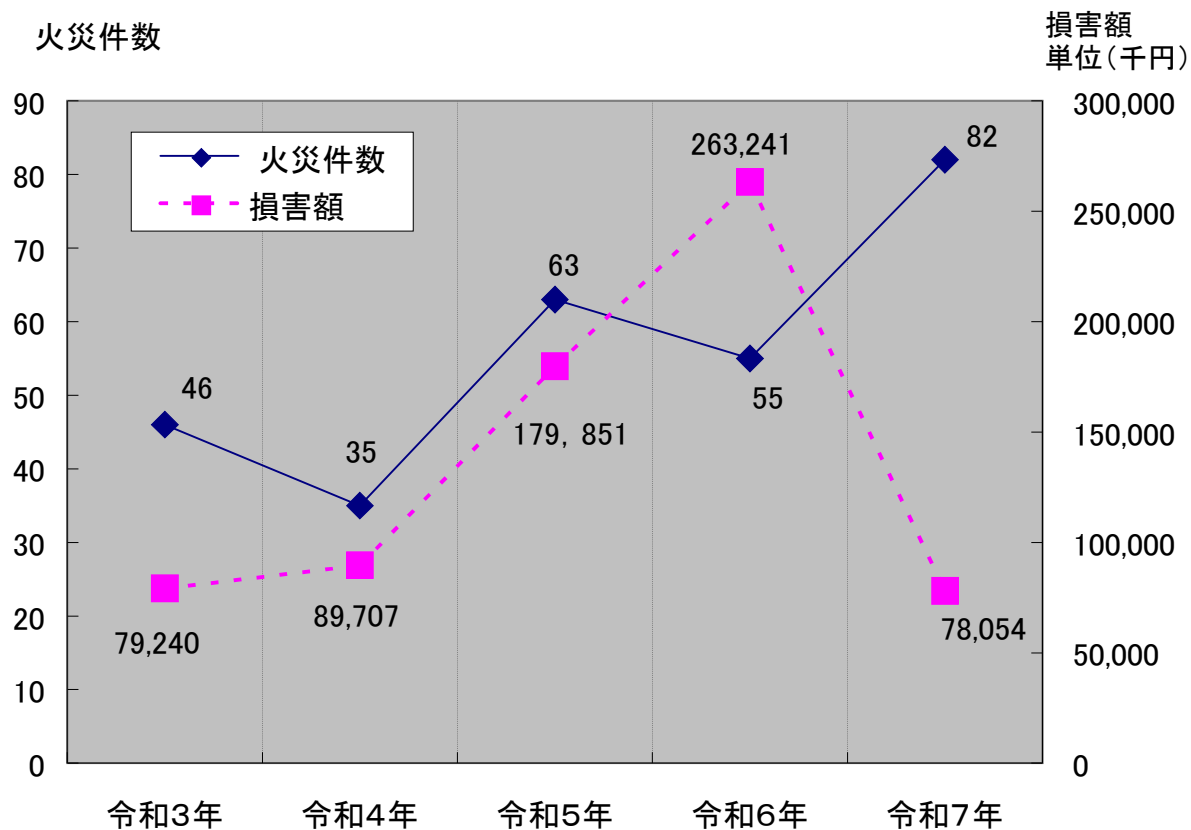
(令和7年)

区分 月別	火災件数				焼損棟数				
	建物	車両	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計
1月	5		4	9	2		4		6
2月	1		10	11	1		1	2	4
3月	5	1	6	12	8	1	3	6	18
4月	6			6	2		3	6	11
5月	1	1		2				1	1
6月	3	1	2	6			1	2	3
7月	2		1	3	1			1	2
8月	3		5	8		2		1	3
9月	4		3	7			2	2	4
10月	2			2			2		2
11月	4	1	2	7	1		1	2	4
12月	4	1	4	9	1			3	4
合計	40	5	37	82	16	3	17	26	62

区分 月別	り災者		死傷者		建物焼損 床面積 (㎡)	損害額(千円)			
	世帯	人員	死者	負傷者		建物	収容物	その他	合計
1月	2	5			229.9	15,423	4,430	829	20,682
2月	4	8		1	79.1	1,361	764	167	2,292
3月	8	23			357.3	9,926	1,415	79	11,420
4月	6	12		2	112.7	10,262	7	2	10,271
5月				1			2		2
6月						156	618	155	929
7月	1	5		1	190.2	1,752	6		1,758
8月	2	5		1	41.4	13,817	2,205	60	16,082
9月	4	6	2	1	49.3	3,375	891	20	4,286
10月						118	248		366
11月	4	7	1	4	125.3	8,511	351	8	8,870
12月	4	5	1			503	523	70	1,096
合計	35	76	4	11	1,185.2	65,204	11,460	1,390	78,054

## ◇火災件数及び損害額◇

区 分  年 別	火 災 件 数					損 害 額 (千円)			
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	合 計	建 物	収 容 物	そ の 他	合 計
令和3年	27		6	13	46	44,799	17,090	17,351	79,240
令和4年	19		6	10	35	71,836	11,235	6,636	89,707
令和5年	29		4	30	63	146,613	31,576	1,662	179,851
令和6年	37		5	13	55	210,319	48,996	3,926	263,241
令和7年	40		5	37	82	65,204	11,460	1,390	78,054



## ◇建物火災の用途区分◇

(火元となった建物数)

(令和7年)

用途区分 焼損程度	住	併	共	店	工	倉	複	そ	不	合
	宅	用	同	物	場	庫	合	の	明	計
	宅	住宅	住宅	品			用途	他		
全 焼	4			販		1	1	1		7
半 焼	1			舗	2					3
部 分 焼	3		4	売	1		2	1		11
ぼ や	8	1	4		2		1	2		18
合 計	16	1	8		5	1	4	4		39

## ◇人口及び世帯数に対しての火災統計等◇

(令和7年)

火災件数	82件	4.5日に1件の割合で火災が発生しています。	人口・世帯数に対して2,788人、1,395世帯に1件の割合で発生しています。	火災により1人あたり341円、1世帯あたり682円の損害が発生しています。
損害額	78,054千円			
総人口	228,610人			
世帯数	114,368世帯			

人口・世帯数は令和8年1月1日現在

## ◇地区別火災件数◇

地区別 年 別	粕	内	幸	豊	武	豊	庄	合
	壁	牧	松	野	里	春	和	計
令和3年	8	1	3	3	11	10	10	46
令和4年	7	8		1	5	3	11	35
令和5年	10	5	3	5	9	8	23	63
令和6年	12	4	11	4	6	9	9	55
令和7年	16	4	8	5	12	9	28	82

## ◇火災の覚知状況◇

覚知別 年 別	報 知 電※ 話 1	加 入 電※ 話 2	警 察 電 話	駆 け 付 け	事 後 聞 知	そ の 他	合 計
令和3年	26	3	4		12	1	46
令和4年	25		1		7	2	35
令和5年	41	2	2		18		63
令和6年	33	1	3	1	16	1	55
令和7年	59		3		18	2	82

※1 報知電話は119番通報

※2 加入電話は119番以外の通報

## ◇出火原因別火災件数◇

年 別 出火原因	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 7年	合 計
たばこ	3	5	8	4	9	29
こんろ	1	3	7	5	4	20
ストーブ	2	2	1	1		6
電灯・電話等の配線	2	5	2		3	12
火あそび				1	1	2
マッチ・ライター	1		2			3
たき火						
放 火	9	2	8	8	8	35
放火の疑い		1	1			2
そ の 他	24	15	30	29	48	146
不 明	4	2	4	7	9	26
合 計	46	35	63	55	82	281

## ◇時間別火災件数◇

年 別 時間別	年 別					合 計	火 災 件 数 (件)		
	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年		10	20	30
0～1		1	1	1	1	4			
1～2	2		1		2	5			
2～3		1	1	1		3			
3～4	1	1	1		2	5			
4～5		1	1	1	2	5			
5～6	1			1	1	3			
6～7		2	2		1	5			
7～8	2			1	8	11			
8～9			3	2		5			
9～10	1	1	3	2	5	12			
10～11	2	2	5	4	6	19			
11～12	6	3	4	4	2	19			
12～13	3	5	4	1	4	17			
13～14	2	4	6	3	7	22			
14～15	2		7	2	10	21			
15～16	1	3	7	5	3	19			
16～17	2	5	3	3	5	18			
17～18	2	3	4	5	6	20			
18～19	2		1	4	4	11			
19～20	2	1		2	5	10			
20～21	5	1	2	2	1	11			
21～22	3	1	3	2	2	11			
22～23	2		3	2	2	9			
23～24	1		1	6	1	9			
不 明	4			1	2	7			
合 計	46	35	63	55	82	281			



6

# 救急・救助編



## ◇救急出動状況◇

(令和7年)

事故種別 月別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
1月	10	0	0	46	3	4	216	5	8	1,070	127	1489
2月	5	0	0	74	6	11	179	3	5	768	120	1171
3月	5	0	0	52	9	8	201	7	11	847	113	1253
4月	7	0	0	60	8	15	187	5	8	754	88	1132
5月	2	0	0	47	7	11	180	10	16	778	113	1164
6月	4	0	1	78	5	13	163	9	13	752	103	1141
7月	3	0	0	67	14	8	166	2	14	927	144	1345
8月	7	0	1	70	11	12	204	7	13	933	126	1384
9月	6	0	0	62	9	11	163	4	12	841	110	1218
10月	5	0	0	69	5	5	191	4	7	804	112	1202
11月	11	0	0	58	5	6	217	4	12	834	111	1258
12月	10	0	0	77	15	4	203	9	16	914	128	1376
合 計	75	0	2	760	97	108	2,270	69	135	10,222	1395	15,133

## ◇ 「事故種別・時間別」 救急出動状況 ◇

(令和7年)

事故種別 時間別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
0～2	3	0	0	19	0	0	69	8	4	524	68	695
2～4	3	0	0	7	2	0	43	5	6	430	19	515
4～6	6	0	0	17	1	0	61	5	5	461	36	592
6～8	8	0	0	60	4	0	133	3	9	763	29	1,009
8～10	8	0	0	97	17	16	268	5	4	1,218	152	1,785
10～12	7	0	1	91	14	18	300	7	10	1,138	262	1,848
12～14	10	0	0	83	13	23	283	3	15	1,155	242	1,827
14～16	6	0	0	105	17	23	266	4	9	985	206	1,621
16～18	6	0	0	123	14	13	269	1	16	939	186	1,567
18～20	11	0	0	99	5	9	248	12	18	992	96	1,490
20～22	2	0	0	36	10	6	206	3	17	917	50	1,247
22～24	5	0	1	23	0	0	124	13	22	700	49	937
合計	75	0	2	760	97	108	2,270	69	135	10,222	1,395	15,133

## ◇「事故種別・理由別」不搬送件数◇

(令和7年)

事故種別 不搬送理由	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
辞退(到着前)	0	0	0	2	0	0	4	0	0	4	0	10
辞退(到着後)	5	0	0	106	4	7	313	18	20	1,565	15	2,053
拒 否	0	0	0	19	0	0	59	3	4	112	4	201
明らかな死亡	1	0	2	1	0	0	0	0	24	218	49	295
他車(隊)搬送	0	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	6
傷病者なし	37	0	0	9	0	0	2	1	0	0	24	73
誤報・いたずら	22	0	0	1	0	0	1	0	0	12	332	368
そ の 他	1	0	0	2	0	0	8	4	4	21	30	70
合 計	66	0	2	145	5	7	387	26	52	1,932	454	3,076

## ◇「事故種別・年齢区分別」搬送人員◇

(令和7年)

事故種別 年齢区分	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	合
	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の	計
新 生 児 (生後28日未満の者)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	31	34
乳 幼 児 (生後28日以上7歳未満の者)	0	0	0	9	0	0	124	0	0	392	38	563
少 年 (7歳以上18歳未満の者)	0	0	0	67	2	83	68	10	2	216	18	466
成 人 (18歳以上65歳未満の者)	6	0	0	320	69	16	290	20	65	2,216	239	3,241
高 齢 者 (65歳以上の者)	4	0	0	253	20	3	1,401	14	16	5,475	615	7,801
合 計	10	0	0	649	91	102	1,884	44	83	8,301	941	12,105

## ◇「事故種別・傷病程度別」搬送人員◇

(令和7年)

事故種別 傷病程度	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡	0	0	0	0	1	0	7	0	3	146	1	158
重 症	2	0	0	20	7	0	53	0	11	702	182	977
中等症	3	0	0	106	28	18	624	9	43	4,000	699	5,530
軽 症	5	0	0	523	55	84	1,200	35	26	3,453	59	5,440
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	10	0	0	649	91	102	1,884	44	83	8,301	941	12,105

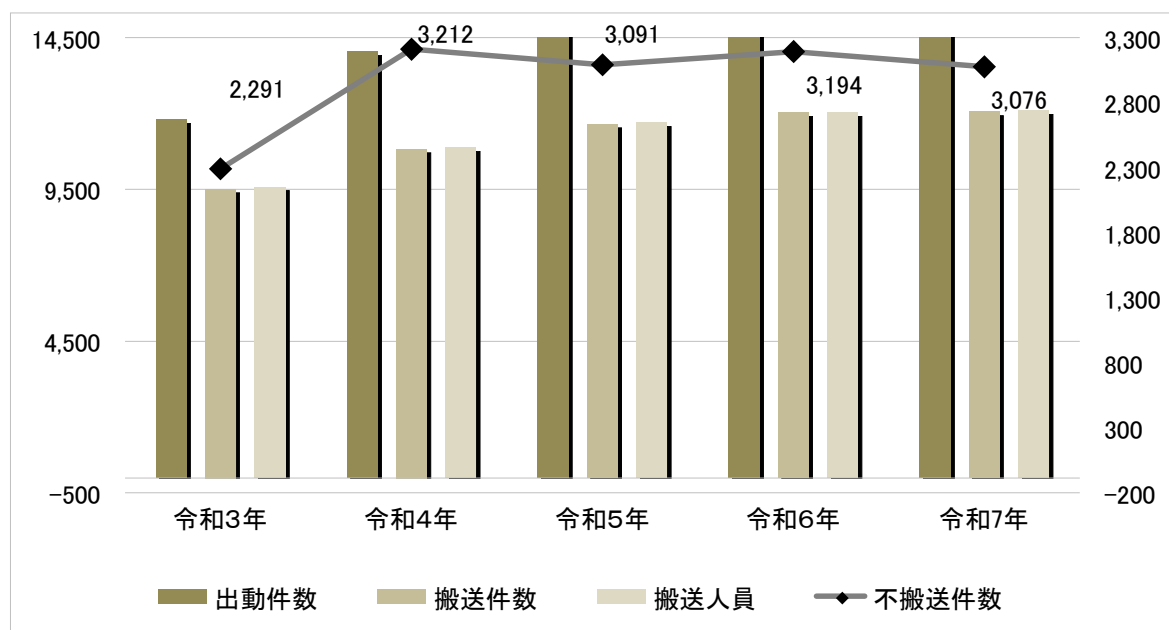
## ◇「年齢区分別・傷病程度別」搬送人員◇

(令和7年)

年齢区分 傷病程度	新 生 児 <small>(生後28日未満の者)</small>	乳 幼 児 <small>(生後28日以上 7歳未満の者)</small>	少 年 <small>(7歳以上 18歳未満の者)</small>	成 人 <small>(18歳以上 65歳未満の者)</small>	高 齢 者 <small>(65歳以上の者)</small>	合 計
死 亡	0	0	0	15	143	158
重 症	3	11	4	197	762	977
中等症	29	120	99	1,180	4,102	5,530
軽 症	2	432	363	1,849	2,794	5,440
その他	0	0	0	0	0	0
合 計	34	563	466	3,241	7,801	12,105

## ◇救急出動件数◇

区分 年 別	出動件数	不搬送件数	搬送件数	搬送人員
令和3年	11,803	2,291	9,512	9,579
令和4年	14,043	3,212	10,831	10,878
令和5年	14,739	3,091	11,648	11,702
令和6年	15,218	3,194	12,024	12,050
令和7年	15,133	3,076	12,057	12,105



## ◇救助活動件数及び救助人員の推移◇

年 別	区 分	救助出動件数	救助活動件数	救 助 人 員
令和3年		67	25	7
令和4年		64	24	10
令和5年		69	34	7
令和6年		79	39	9
令和7年		115	49	6

## ◇事故種別救助出動等の状況◇

(令和7年)

区 分		出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員
事故種別				
火 災	建 物	29	29	0
	建物以外	6	6	0
交 通 事 故		14	8	4
水 難 事 故		3	3	1
自然災害事故		0	0	0
機械による事故		3	2	1
建物等による事故		0	0	0
ガス及び酸欠事故		0	0	0
破 裂 事 故		0	0	0
そ の 他		60	1	0
合 計		115	49	6

※事故種別 その他 の出動件数は、火災の誤報へ出動した件数が含まれています。

7

# 消防団編



## ◇春日部市消防団人員編成表◇

(令和8年4月1日現在)

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機関員 (兼務)	合計
団本部	1	2							3
第1分団 (粕壁下地区)			1	1	1	1	8	2	14
第2分団 (粕壁中地区)			1	1	1	1	8	2	14
第3分団 (粕壁上地区)			1	1	1	1	9	2	15
第4分団 (内牧地区)			1	1	1	1	7	2	13
第5分団 (幸松地区)			1	1	1	1	7	2	13
第6分団 (豊野地区)			1	1	1	1	7	2	13
第7分団 (武里地区)			1	1	1	1	8	2	14
第8分団 (豊春地区)			1	1	1	1	8	2	14
第9分団 (宝珠花地区)			1	1	1	1	6	2	12
第10分団 (富多地区)			1	1	1	1	7	2	13
第11分団 (南桜井地区)			1	1	1	1	1	2	7
第12分団 (川辺地区)			1	1	1	1	7	2	13
第13分団 (旧桜井地区)			1	1	1	1	7	2	13
第14分団 (南桜井駅周辺)			1	1	1	1	4	2	10
第15分団 (女性分団) (※本部付)			1	1	1	1	12		16
合計	1	2	15	15	15	15	106	28	197

## ◇消防団車庫所在地◇

(令和8年4月1日現在)

分 団	所 在 地	構 造	敷地面積㎡	延面積㎡	建 築 年 月
第1分団	粕壁東2丁目144-1	軽量鉄骨造2階建	49.68	52.00	昭和61年 3月
第2分団	粕壁1丁目1番5号	鉄骨造2階建	58.27	80.29	平成11年 3月
第3分団	粕壁6742番地1	鉄骨造2階建	119.73	64.48	平成16年 1月
第4分団	内牧4398番地	鉄骨造2階建	112.03	80.64	平成19年 9月
第5分団	小淵135番地7	鉄骨造平屋建	301.00	74.93	平成 7年 3月
第6分団	豊野町1丁目26番6号	鉄骨造2階建	244.94	80.64	平成17年10月
第7分団 ※春日部消防署 武里分署との 複合施設	備後西5丁目3番24号	鉄筋コンクリート造 2階 鉄骨造1階 (車庫棟)	1,185.04	817.42	令和 6年 7月
第8分団	道順川戸66番地4の一部	鉄骨造2階建	115.38	80.64	平成12年 3月
第9分団	西宝珠花637番地5	鉄骨造平屋建	300.02	85.23	平成30年11月
第10分団	柵29番地7	軽量鉄骨造2階建	290.00	68.00	平成 2年 9月
第11分団	上柳5番地4	軽量鉄骨造平屋建	162.15	52.42	昭和58年 3月
第12分団	米崎88番地1	軽量鉄骨造2階建	192.67	66.00	昭和61年10月
第13分団	倉常629番地	軽量鉄骨造2階建	300.00	82.00	平成 7年 3月
第14分団	米島962番地138	鉄骨造平屋建	280.72	100.04	平成10年 3月

## ◇消防団車両配置◇

春日部消防団

(令和8年4月1日現在)

配置別	種 別	購 入 年 月	エンジン排気量	定 員
第1分団	消防ポンプ自動車	令和 6年12月	1,990cc	6人
第2分団	消防ポンプ自動車	平成24年 2月	4,000cc	6人
第3分団	消防ポンプ自動車	令和 7年12月	1,900cc	6人
第4分団	消防ポンプ自動車	平成20年 3月	4,000cc	8人
第5分団	消防ポンプ自動車	平成18年 1月	4,000cc	8人
第6分団	消防ポンプ自動車	令和 7年12月	1,900cc	6人
第7分団	消防ポンプ自動車	平成19年 2月	4,000cc	8人
第8分団	消防ポンプ自動車	平成18年 1月	4,000cc	8人
第9分団	消防ポンプ自動車	平成24年 2月	4,000cc	6人
第10分団	消防ポンプ自動車	平成22年 2月	4,000cc	6人
第11分団	消防ポンプ自動車	平成17年12月	4,770cc	6人
第12分団	消防ポンプ自動車	平成21年 3月	4,000cc	6人
第13分団	消防ポンプ自動車	平成22年 3月	4,000cc	6人
第14分団	消防ポンプ自動車	平成26年12月	4,000cc	6人

## ◇団員の勤続年数(階級別)◇

(令和8年4月1日現在)

年数別 階級別	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
	1年未満							12
5年以上 10年未満							24	24
5年以上 10年未満							20	20
10年以上 15年未満						1	33	34
15年以上 20年未満				1	1	3	21	26
20年以上 25年未満			1		3	6	15	25
25年以上 30年未満			2	6	6	3	7	24
30年以上 35年未満			3	4	3	1	1	12
35年以上	1	2	9	4	2	1	1	20
合 計	1	2	15	15	15	15	134	197
平均勤続年数	51.0	37.5	35.3	31.3	28.4	22.9	11.5	17.4

## ◇団員の勤続年数(分団別)◇

(令和8年4月1日現在)

年齢別 分団別	団本部	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	8分団	9分団	10分団	11分団	12分団	13分団	14分団	15分団 (女性分団)	合計
	1年未満		1		1	1		1	1	4					1	1	1
5年以上 10年未満				4	2	3	2	1		2	3		1	1	1	4	24
5年以上 10年未満		2	4	4		2		1	2	2	2	1					20
10年以上 15年未満		4	3	3	3	3		1	2	4	1		5	1	2	2	34
15年以上 20年未満		2	2			1	2		2	1	1	1	2	5		7	26
20年以上 25年未満		2	1		2	2	3	3			3	1	3	1	3	1	25
25年以上 30年未満		3	3	1	3	1	1	1	3	2	2	1		1	1	1	24
30年以上 35年未満				1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	2		12
35年以上	3		1	1	1	1	3	5				2	1	2			20
合 計	3	14	14	15	13	13	13	14	14	12	13	7	13	13	10	16	197
平均勤続年数	42.0	16.1	16.5	11.0	17.8	13.6	22.2	25.4	13.1	14.2	15.2	26.0	17.5	20.3	18.9	13.7	17.4

## ◇団員の年齢構成(階級別)◇

(令和8年4月1日現在)

階級別 年齢別	階級別							合計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
20歳未満								0
20歳以上 25歳未満							1	1
25歳以上 30歳未満							3	3
30歳以上 35歳未満							9	9
35歳以上 40歳未満							16	16
40歳以上 45歳未満					1	3	24	28
45歳以上 50歳未満				1	1	2	24	28
50歳以上 55歳未満			1	2	1	3	36	43
55歳以上 60歳未満			5	3	5	5	12	30
60歳以上	1	2	9	9	7	2	9	39
合 計	1	2	15	15	15	15	134	197
平均年齢	73.0	67.0	61.7	60.6	59.1	52.3	46.8	50.7

## ◇団員の年齢構成(分団別)◇

(令和8年4月1日現在)

分団別 年齢別	分団別																合計
	団本部	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	8分団	9分団	10分団	11分団	12分団	13分団	14分団	15分団 (女性分団)	
20歳未満																	0
20歳以上 25歳未満						1											1
25歳以上 30歳未満				1		1										1	3
30歳以上 35歳未満					2	2		1	2				1	1			9
35歳以上 40歳未満		1			1		3		2	3		1	1	3		1	16
40歳以上 45歳未満		2	2	2		1		2	2	2	3	1	5	2	3	1	28
45歳以上 50歳未満		1	4	5			1	1	2	3	3		4	2		2	28
50歳以上 55歳未満		6	2	4	6	7	2	1	3	1	5				4	2	43
55歳以上 60歳未満	2	2	6		2	1	3	2	2	3	1	4		1	1	2	32
60歳以上	1	2		3	2		4	7	1		1	1	2	4	2	7	37
合 計	3	14	14	15	13	13	13	14	14	12	13	7	13	13	10	16	197
平均年齢	69.0	51.1	51.1	50.2	51.5	43.6	54.8	57.5	46.8	47.6	50.2	54.1	45.1	48.2	51.0	53.4	50.7

# 令和8年版 消防年報

令和8年5月発行

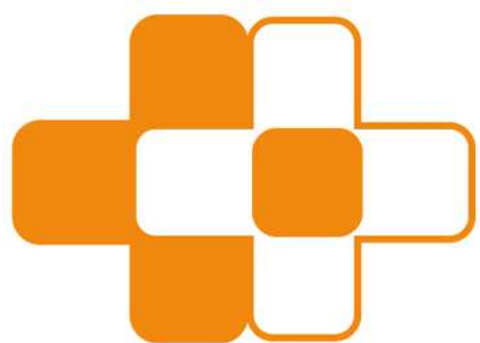
編集・発行 春日部市消防本部総務課

〒344-0035

春日部市谷原新田2097番地1

TEL 048(738)3111

FAX 048(738)3200



+1のあるまち  
k a s u k a b e